

# 京成は北総線をただ乗りするな 運賃認可不公正の裏に天下り

京成・北総の役員相関図

09年6月現在

氏名	出身	京成	北総	その他関連会社
花田 力	京成	代取社長	監査役	d 社取締役
三枝紀生	京成	代取専務	取締役	全4社取締役
亀甲邦敏	運輸省	元専務	代取会長	
笠井孝悦	京成	取締役(元専務)	代取社長	a, b, d 社役員
宮田弘幸	京成	取締役経理部長	監査役	
堀内正明	京成	元電気部長	常務	
大嶋雅夫	京成	元工事部次長	取締役	
河野三男	運輸省	元子会社囑託	取締役	
宮木一男	京成	元子会社常務	取締役	
原山美之	京成	元開発本部次長	取締役	
佐々木芳男	UR	-	常務	
石井清昭	千葉県	-	常務	
金子賢太郎	運輸省	常務	-	a 社社長
澤田 諄	運輸省	-	-	b 社社長
鈴木 朗	運輸省	-	-	c 社社長
片岡遼一	京成	-	-	d 社社長

(注)a 千葉NT鉄道、b 成田高速鉄道アケス、c 成田空港高速鉄道、d 新京成鉄道

Q どうして北総鉄道は京成の言いなりになるの

A 北総は外見は独立企業だけど実態は京成そのものだからです

Q どういうことですか？ 詳しく説明して下さい

A 北総は第三セクターとは言うものの、過半数の株は京成が所有しています。(京成が50%、京成の子会社・新京成が1%)

Q そうですか、すると経営陣の構成も京成の関係者なんですか。

A そうですよ。北総の役員12名のうち会長、社長、監査役を含む10名が京成の関係者で、残りの2名は県とURからの天下りです。  
北総は京成の操り人形というよりも、京成と異体同心です。

Q だから、北総は、京成の言いなりになっているんですね。

A そうです。シリーズ1でお知らせしたとおり、本来北総の取るべき運賃を京成が横取りして、それを線路使用料として支払うというおかしな取り決めがされたのもそのせいだと思いますよ。まったくの「ただ乗り」状況ですからね。親子関係でなければ、こんな不公正な運賃分配を認めるわけがありませんよ。

Q でも、線路使用料は国土交通大臣が認可したんですよね。

A 民間会社同士の取り決めだからと国はいいいます。でも、「仕方が無い」とこの不公正に泣き寝入りして5%で合意をしては、将来にわたって運賃値下げはできませんよ。運賃認可の取消訴訟をしたり、特に、市は株主なので株主代表訴訟を検討すべきです。

Q それにしても、なぜそんな認可がされたのでしょうか。

A 京成には運輸省OBの天下りが何人もいます。この人達が活躍したのではないのでしょうか。京成も、北総も、国交省の天下りと渡りが多いですから・・・官・業癒着ですね、この構造は。

## 京成関連会社の天下り実態

亀甲邦敏 北総・代表取締役会長

(元運輸省気象庁次長)(元船舶整備公団理事)

金子賢太郎 京成常務取締役

(元海上保安庁次長)

澤田 諄 成田高速鉄道アクセス社長

(元鉄建公団理事)(元交通営団副総裁)

鈴木 朗 成田空港高速鉄道社長

(元国交省航空局次長)(元鉄道運輸機構理事)(元船員労働委員会事務局長)

石井清昭 北総・常務取締役

(元千葉県総務部理事)(元千葉県交通計画課長)

佐々木芳男 北総・常務取締役

URより出向中(元千葉NT事業本部部長)

河野三男 北総・取締役企画室長

(元国交省近畿運輸局部長)

(敬称略)

